

浅口市立金光吉備小学校令和8年度学力・学習状況調査結果の概要令和8年10月9日公表

全国学力・学習状況調査の概要

学 力 面	学 習 状 況 面
<成果> ○国語科で全国平均を上回っている。 ○国語科では、「話すこと・聞くこと」の正答率が高く、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができている。 ○算数科では、「数と計算」の正答率が高く、必要な数量を用いて計算したり、わけを記述したりすることができている。 <課題> ▲国語科では、文章全体の構成や展開を考えたり、引用して自分の考えを書いたりすることがやや苦手な傾向がある。 ▲算数科では、数量の関係に着目して、条件に合う答えを出す問題の正答率が低い。また、表から根拠を見つけ説明したり、条件に合う数を読み取ったりする問題の正答率がやや低い。	<成果> ○ICT 機器を積極的に活用しながら、日々の学習に取り組むことができている。学校の授業以外でも学習のために使用している。 ○国語科の学習が好きと答えた児童が多く、できるようになったことを確かめながら学習に取り組むことができている。 ○算数科の学習が好きと答えた児童が多く、普段の生活で活用することができている。 <課題> ▲本や活字に関わる時間や、図書館などを利用する機会が少ない傾向にある。 ▲学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげる意識がやや低い。

改 善 策

学 校 で の 取 組

- ① 確かな学力を身につける算数科の授業づくりの推進
 - ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり
 - ・適用題の時間を確保するタイムマネジメント
- ② 学習規律の確立
 - ・話の聞き方、姿勢、机の上の整頓、タイムの合図を守るなど
- ③ 主体的な学びを促す「探究学習」の実施
 - ・生活科、総合的な学習の時間を中心に、学校や地域等について探究していく。
- ④ 望ましい人間関係づくりや集団づくりの推進
 - ・心の健康観察、教育相談、i-check 等を活用し、児童同士の人間関係の把握に努める。
 - ・人権意識を喚起するための取組を行う。
 - ・縦割り班活動を積極的に取り入れる。
- ⑤ 児童の自己肯定感を高める「発達支持的生徒指導」の推進
 - ・児童への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話、及び、授業や行事等を通して児童の成長・発達を支える常態的・先行的な生徒指導。

一貫教育 金光学舎 での取組

- 中学校の定期試験期間に合わせて家庭学習強化週間（「家庭学習がんばりカード」）を実施して、学習習慣・読書習慣の確立を図る。
- 生活習慣強化週間「早ね！早起き！朝ごはん！金光 学力アップ大作戦」を行い、メディアコントロール力の伸長を含めた生活習慣の改善・定着を図る。
- 中学校区学校運営協議会の目指す子ども像「広い視野と思いやりの心をもった、心身共に元気で明るく前向きな子」を設定し、共通理解のもと各教科・領域において友達と学び合い主体的に学習できるように連続した取組を実践する。
- 「浅口市立小学校・中学校クロームブック学年別スキル表」を活用し、各学年で系統立った指導を行う。

家庭・地域へのお願い

- 共通の話題について親子で話す時間をもちましょ。お子さんの成長を認め、励ましてください。
- 「きびっこがんばりカード」を活用しながら、お子さんの学習への取組の様子を見てくださり、声かけをお願いします。
- メディアの活用の仕方について、家庭で話し合っルールを決めてください。
- 読書は知識を与えるだけでなく、考える力、感じる心、そして他者を思いやる想像力を育みます。ぜひ、日常の中に読書の習慣を取り入れ、子どもたちの心に豊かな土壌をつくっていきましょう。